

令和5年度

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所
特別養護老人ホームあさひ園

第2回 運営推進会議 会議録
令和5年7月27日（木）

社会福祉法人 旭福社会

開催日時 令和5年7月27日(木)10時00分 開会
令和5年7月27日(木)10時40分 閉会

開催場所 あさひふれあいプラザ「会議室」

出席者 入居者代表 欠席
入居者家族代表 欠席
地域住民代表 1名 地域住民代表
市職員 1名 市民福祉課長
施設役員 1名 施設長(管理者)
施設職員 1名 事務職員

欠席者 5名 入居者代表、入居者家族代表(2)、民生児童委員、自治会代表、

1、開会挨拶

施設：本日はお集まりいただきありがとうございます。令和5年度第2回目の開催となりました。この会議は概ね2カ月に1回の開催となっております。5月8日より新型コロナウイルスに関しては5類へと移行となっておりますが、当施設は高齢者福祉施設ということで引き続き感染予防対策として今年度も会場をふれあいプラザとし、感染症予防対策を行ったうえでの開催とさせていただきたいと思っております。本日はご都合により入居者代表、入居者家族代表等の5名の方が欠席となっております。引き続き、本日の運営推進会議の主な内容の説明をさせていただきます(会議内容の説明を行う)。それではよろしくお願いいたします。

2、議題

施設：以下のことについて報告を行う。

① 利用状況、職員配置、活動報告、事故等の報告(5月～6月)

1、令和5年度 地域密着特養ケア目標

- ① 24時間シートの活用を徹底し、優先的な課題とケアの具体的な内容を明らかにするとともに、入居者個々の状況変化を把握しケアプランに反映させます。
- ② 生活歴・価値観等を理解した上でなじみの関係・なじみの空間づくりを行い、穏やかで心地よい環境を提供します。
- ③ 認知症の基本を理解しBPSD(行動・心理症状)を「ニーズ」の表れ、サインととらえ症状の緩和に努めます。
- ④ 地域での認知症ケアの拠点作りおよび認知症の人と家族、地域住民、専門職等が集える場を検討し、地域と一体となった福祉サービスの展開を目指します。

2、入居者情報(令和5年6月末現在)

- ・男性4名 女性16名
- ・旭町 9 浜田市 7 江津市 3 金城町 1
- ・平均年齢 87.5歳 (前回 86.8歳)
- ・平均介護度 4.1 (前回 3.9)

- ・日常生活自立度 Ⅲ（日常生活に支障をきたし介護を必要とする）以上 18 名
- ・普通食 5 名 中刻み食 2 名 小刻み食 5 名（内糖尿食 1 名、心臓食 1 名） 極小刻み食 1 名 ミキサー食 6 名（内心臓食 2 名） ゼリー食 1 名

3、職員状況（令和 5 年 6 月末現在）

【太陽】

- ・介護職員 6 名（常勤 3 名、パート 3 名）

【もみじ】

- ・介護職員 8 名（常勤 2 名、嘱託 1 名、パート 4 名、外国人技能実習生 1 名）
地域密着型介護職員常勤換算 1.81 人（実習生含む）

【看護】

- ・兼務職員 8 名（正職 3 名、パート 5 名 内）看護師 1 名、准看護師 7 名）

4、活動（5 月～6 月）

- ・入居者個々に合わせたケアの実施。居心地の良い環境づくり、楽しい時間づくりの実施。

5、行事（5 月～6 月）

- ・喫茶会 1 回／月、各クラブ 1 回／月、体重測定 1 回／月
ベッド、車椅子点検 1 回／月

※行事等の写真を別添した資料で見てください。

100 歳のお祝い会と利用者着物の訪問販売、起震車体験の写真です。

6、事故報告（5 月～6 月） 合計 0 件

7、ヒヤリハット報告（5 月～6 月） 合計 2 件

- ・居室の中を歩いておられた。（普段は車椅子を使用）
- ・内出血発生、自立動作の時にテーブルにあたったものとみられる。

8、外出支援（5 月～6 月）

- ・浜田管内で新型コロナの発症が増加したため外出支援できなかった。

② 令和 5 年 5 月から 6 月の入居者、ご家族の声等の報告

- ・母が 100 歳になります。いつも通り見守っていただければと思っています。
- ・6 月、面会に妹が行きますのでよろしくお願ひします。
- ・リハビリを頑張ってほしい。
- ・毎日、穏やかに過ごしてほしい。施設職員の方や利用者さんと楽しくコミュニケーション取れるようになったらいいなと思っています。
- ・言葉も出ず、動けず、何もかもお世話になっています。大変なことだと思いますが、よろしくお願ひします。
- ・硬膜下血腫の影響なのか本人の気力の衰えなのか面会の際も一言二言しゃべったくらい

でニコッと笑って頷くだけの状態でした。何か父の興味を引くものなどがありましたら遠慮なく連絡いただけたらと思います。

以上

③ 意見交換

施設：なにかご意見、ご質問等があればお伺いいたします。

前回の会議において5月14日に広域型特養にて当施設職員による利用者に対する虐待の件をお伝えしましたが、その後6月には全職員を対象として虐待防止に関する研修を行い、再発防止につとめています。当該職員にも毎日振り返りシートを記入、提出させており、昨日も本人と面談を行いました。

こちらも前回報告いたしました。あさひ園では昨年より3期に分けて空調設備エアコンの取替工事を行うなかで、地域密着型棟の工事は来年度の予定でしたが物価の高騰や工事までにかかる余分な修繕を抑えるために今年度の2期工事と来年度の3期工事を前倒しで行うこととなり、6月にはすべての工程を終えて引き渡しとなっています。集中管理型から個別管理に変えており、4月から6月の昨年対比について、電気代は別として電気の使用量は減っています。また音も随分と静かになりました。一定時間で温度が設定温度に戻ることで節電につながっているのではと思います。なお、地域密着型の居室エアコンはもともと個別化されていて単体での修理や交換が可能なため、今回の更新工事には含まれていませんでしたが、この6月にも1台故障により、本体ごと交換更新しています。

行政：ほかにも大規模な修繕計画がありますか。

施設：はい。屋上の防水シート張り替えも今後行わなければならなくなりますが現時点ではまだ大丈夫そうです。エアコン更新で屋上が広々となりましたので太陽光発電でもとも考えています。

行政：コロナについてはどうですか。

施設：5月から新型コロナが5類へと移行になりましたが現在、家族からの感染により職員が1名、新型コロナ陽性で休んでいます。引き続き感染症対策は継続しています。職員にも県外への移動や県外からの帰省などで不安があるようであれば抗原検査を受けられるよう引き続き対応しております。面会については、6月からはあさひ園内面談室においての対面面会とさせていただいておりましたが、浜田市内や町内、施設近辺でもクラスターや感染者が増加傾向のため、7月18日からの面会は県からの補助金で導入した陰圧装置付き面会ブースを利用している面会に再度変更しています。先日開催した納涼祭も、4年ぶりにご家族様を招いて行う予定でしたが、直前で来園を中止として利用者と職員での開催と変更しました。やはり直接会って話されるほうが本人も家族も喜ばれます。ただし看取りとなられた方の面会に関しては事前に抗原検査を受けていただいて居室での面会を行っています。またコロナに限らず、感染症として食中毒等にも注意喚起しています。

地域：コロナワクチン接種についてはどうですか。

施設：利用者や希望する職員については大半が6月に6回目の接種を終えています。秋にはもう一回接種することになると思います。利用者の体調などによりアンプル数あわせが大変でした。

行政：胃ろうの方はおられますか。

施設：地域はいません。広域型に1名です。お風呂は週2回としていますが高齢者になると水分補給もなかなか難しかったり、栄養不足が原因で褥瘡になられたりもあります。

行政：厨房の人員はどうですか。

施設：少ないです。現在は業者に委託しておりますが高齢の方が多く、きざみやミキサー食などすりつぶし等の対応も大変です。今後はセントラルキッチン化も考えていて出来上がったものを入れて施設では盛り付けのみとして労力や経費の削減も考えていかなければと思っています。食事単価的にも無理が出てきています。近隣の特養ではこの4月からセントラルキッチン化しているところもあります。介護職員も不足しています。8月には1名入職予定ですが、コロナで1年半越しに遅れていた外国人技能実習生が新たに4名入職予定です。9月に入国して1カ月の研修後10月には来園予定です。現在いる1名は12月で3年の期間が終わるので少しでもかぶって引き継ぎできればと思っています。他の施設でも外国人を雇い入れているところが多くなってきました。ただし、もうすぐ技能実習制度が変更になるようで特定技能などになると1年ごとに移動が可能となるため、日本もまだまだ人気の国とはいえ、都会に集中して、田舎には来なくなる恐れがあります。

行政：その方たちの住むところはどうかされるのですか。

施設：今までは1人4.5㎡以上あれば同居の同室でも可でしたが、勤務時間の関係で一人一部屋のほうがよいとのことでしたので、旭福社会の今市職員住宅が2階に2部屋と分かれているのでそこへと考えています。通勤は高速バスで時間帯も早、遅、1年後には夜勤でも対応できると思います。

特養利用待機者については以前より減ってきていて、また、待機者の中には医療行為の多い方も多くおられます。地域密着型の個室は部屋代等が高額なため多床室を希望される方もいます。もちろん個室を希望される方もいます。利用者の重度化も進んでいるためそれに合わせた車椅子の購入も検討しています。最近の車いすは性能が良くいろいろなタイプもありますがその分、高価となっています。

行政：予算的にどうですか。

施設：厳しい状況ですが介護職場の環境改善も行っていかなければなりません。負担軽減のための介護記録の電子化の導入や介護ロボットなど。またナースコール設備も老朽化していて見守りセンサーなどのついたベッドも含め、今後はWi-Fi設備の導入などの大きな費用が考えられます。

3、次回開催予定日及び議題

- ①予定日 感染予防対策の観点から次回開催日は2~3ヶ月以内で連絡調整し、開催予定とする。
- ②予定議題
 - ・令和5年7月からの活動報告、事故等の報告
 - ・運営に関する意見交換

4、その他

施設：会議においての議事録は個人情報を伏せた上であさひ園ホームページ上に公開させて頂いておりますのでご了承、ご確認ください。

5、閉会挨拶 施設より閉会の挨拶を行う。

以上